

おかちまち
たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第4号

令和8年7月17日（金）

校長 福沢 俊之

Tel 03 (3831) 3787

学校ホームページ



7月



<https://www.taito.ed.jp/1320111>

↑ 更新中

「自立」「自律」「自学」

—自分の進路を自分で決めるために—

校長 福沢 俊之

学校経営方針の「目指す生徒像」の一つに「自分を大切にする生徒」を掲げ、「自己を見つめ、自己の向上をはかる」ことを目標としています。5月の学校だよりに掲載をしましたが、今年度は特に「自立」「自律」「自学」の三つを重点に教育活動を進めています。

《自立》日頃から生徒には「自分の進路は自分で決めよう。」と話しています。では、そのために何をするか。今月5日に、浅草の産業貿易センター台東館で「進路フェア」というイベントがありました。都立高校や私立高校など100校以上の学校が集まり、それぞれのブースで学校の説明を聞くことができます。本校では二年生に必ず参加をするように伝えています。ある生徒の保護者が、「最初はあまり行きたくなさそうだったけれど、帰ってきたら『行ってよかった』と話していました。」と教えてくれました。例えば、こうしたわずかな気持ちの変化が自分の進路を主体的に考えるきっかけになることを私たちは期待しています。

《自律》期末考査が終わると、学活等で一学期の振り返りを行います。また、今日、各学級で担任から通知表を手渡しました。各教科の評価・評定や担任からの所見を通じて、学校から生徒へ一学期の振り返りを伝えたことになります。その後の三者面談では、生徒が一学期の振り返りを踏まえて夏休みをどう過ごすか、保護者や担任に話をする機会にしたいと考えています。「自律」とは、自分が決めた規範にしたがって行動することです。自分で計画を立てることのできる時間がある夏休みを充実したものにするためにも、生徒自身が自分で決めたルールにしたがって過ごしてほしいと思っています。

《自学》学習においても一学期のまとめをする時期です。私たちが目指していることの一つは、「生徒が自分の学習内容の理解度を知ること」です。これは、「自分の進路を自分で決める」際に必要な「自分を知る」ための大切な課題です。そしてもう一つは、やらされる勉強ではなく自らする勉強です。先ほどの「自律」で示したように、夏休みこそ「自学」を徹底する絶好の機会です。

中学校は義務教育最後の三年間であり、卒業後のその先の進路は誰も何も決まっていません。だからこそ自分で決めるのです。そのために、自分を省みて律すること、そして自分から学ぼうとすることが大切です。自分で自由に計画を立てられる夏休みを有効に過ごし、学びの多い充実した夏休みになることを期待しています。

1 学期表彰生徒

ソフトテニス部

○第80回 台東区中学校体育大会

男子団体戦 準優勝

女子団体戦 優勝

女子個人戦 優勝（2年2組）

東京都大会出場！

バレーボール部

○台東区夏季二次予選大会男子 優勝、第5ブロック大会準優勝

○台東区夏季二次予選大会女子 第3位

令和8年度 歯と口の健康に関する標語コンクール

歯科医師会賞 3年4組

佳作 3年1組

3年3組

3年4組

2年1組

2年2組

1年1組

「うれ歯いな毎日歯みがき超歯ッピー」

「歯がきれい印象変える第一歩」

「歯みがきで自分の健康守ろうよ」

「歯みがきで君の未来もぴかぴかに」

「歯みがきは勉強と同じコツコツと」

「自分の歯一生使う宝物」

「キレイな歯毎日保とう小さな努力」

令和8年度 歯の優良生徒

優良者 3年1組

3年2組

3年3組

3年4組

台東区立教育支援館より

スクールソーシャルワーカー（SSW）にご相談ください

SSWは、児童・生徒の皆さんや保護者の方から、学校園や家庭での悩みごと困りごとを聞き、福祉に関する専門的な知識・技術を活用して、保護者の方と一緒に解決方法を考える福祉の専門職です。

家庭や学校園、地域の関係機関と協力、連携しながら、利用できる制度やサービスの情報提供、家庭訪問などをします。

ご相談の申込みは、在籍している台東区立の学校や園へお願いします。